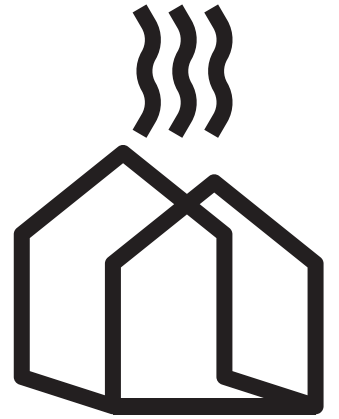


## サウナストーブ ミニ FSS02 取扱説明書

# S a u n a s t o v e MUSHIBURO



### 使用上の注意および禁止事項

- 指示を注意深く読み、ストーブが正しく組み立てられ、取り付けられていることを確認してください。
- これらの指示に従わないと、重傷、火傷、さらには死亡および物的損害などが発生する可能性があります。
- 子供やペットは常にストーブから遠ざけてください。
- 本製品およびその使用方法について十分な知識をお持ちの方のみご使用ください。また、この製品を組立・設置するときは作業用グローブを、使用中の火力の調整や撤収時には耐火・耐熱グローブの使用をお勧めします。
- 取扱説明書を読む前に、このストーブを操作しないでください。
- このストーブの近くまたは周囲に化学薬品や可燃性物質を保管したり、エアゾールをスプレーしたりしないでください。
- 屋内や狭いスペース、または閉鎖された場所では絶対に使用しないでください。
- ストーブ使用中は本体と各部（空気調整弁・薪投入扉・空気口・灰取出し口・支持脚など）が非常に高温になっている可能性があります。細心の注意を払ってください。
- 使用中はストーブに触れないでください。非常に熱くなります。重度の火傷を引き起こす可能性があります。
- 撤去や梱包をするときは、ストーブが冷えるまで十分な時間をとってください。
- ストーブに配置されたサウナストーンは、人身傷害や火傷の危険を回避するために安定していることを常に確認してください。

### 警告！

- このストーブは、平らで安定した場所でのみ使用してください。また、枯れ草などの上での使用は火災の原因になります。
- 木製デッキ、またはその他の燃える可能性のある表面の上でストーブを使用しないでください。
- ストーブを家屋の軒下やその他の密閉された場所で使用しないでください。適度な場所で使用しないと換気が妨げられ、火災や物的損害のリスクが高まり、人身傷害、火傷、さらには死亡につながる可能性があります。
- ストーブの燃料にガソリン、灯油、アルコールなどを使用しないでください。これらは爆発を引き起こし、重傷、火傷、さらには死亡につながる可能性があります。
- ガソリンやその他の可燃性液体、ガス、または可燃性蒸気が存在する可能性のある場所の近くにストーブを保管または使用しないでください。
- 子供やペットがストーブに触れない場所にストーブを設置してください。
- ストーブを使用しているときは、周囲の状況を把握し、子供やペットの行動に注意してください。
- 使用中はストーブから離れないでください。
- 金属部品の鋭いエッジでの擦り傷や切り傷を避けるために、ストーブを組み立てる際は注意してください。特に、ストーブの中や底に手を伸ばすときは注意してください。
- 風の強い日には、風の影響が少ない場所を選びストーブを設置してください。
- 灰をストーブに放置しないでください。ストーブを保管する前に、残りの灰を不燃性の金属容器に入れ、水で完全に消化します。取った灰は金属容器で24時間保管してから廃棄してください。

- 消火した灰は、すべての建物や可燃物から十分離れた場所に置いた上で、子供やペットが干渉できないことを確認してください。
- 消火器を手元に用意することをお勧めします。消火器の適切なサイズとタイプを決定するには、地方自治体に問い合わせてください。
- ストーブを使用するときは、キャンプファイヤーなど野外で火を扱う場合と同じように注意してください。
- ストーブは子供の手の届かない場所に保管し、使用しないときは乾燥した場所を選んでください。
- すべての梱包材を適切に廃棄してください。
- 処理または塗装された木材をストーブで燃やさないでください。使用者や環境に有害な毒素が放出される可能性があります。
- ストーブの掃除に研磨剤入りのクリーナーを使用しないでください。
- 中性洗剤で表面をきれいに拭きます。

ストーブを操作するときは、常に注意と常識を働かせてください。

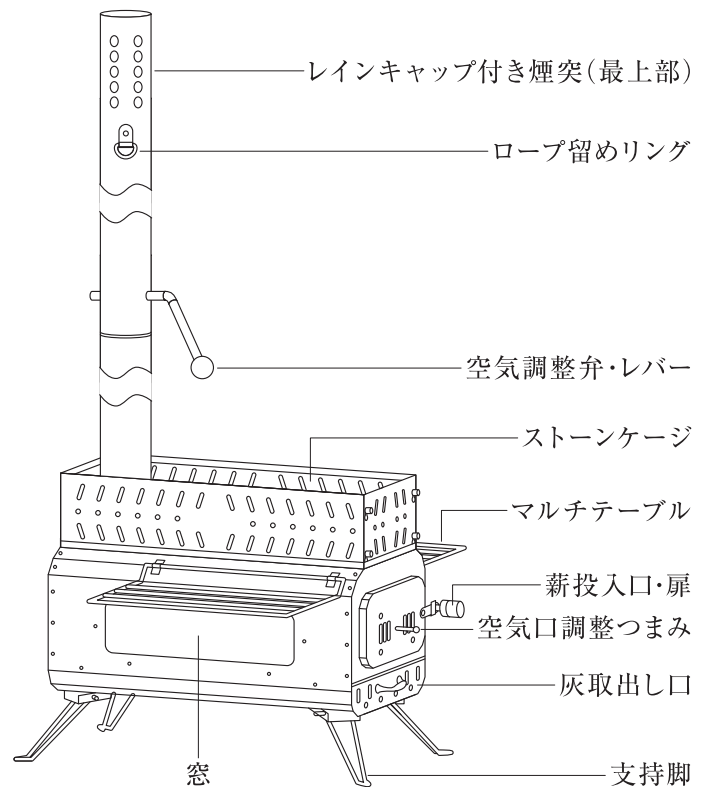
このマニュアルの安全上の警告とガイドラインに従わなかった場合、人身傷害または物的損害が発生する可能性があります。

## 内容物

- ストーブ本体×1
- 煙突管×6 (ノーマル4、弁付き1、レインキャップ付き1)
- 煙突ベース ○煙突ベース留めネジ 3
- ストーントレイ ○ストーンケージ (側面長 2、側面短 2)
- ストーンケージ留めネジ 8 ○灰トレイ ○薪網
- 薪投入口・扉つまみ ○空気調整つまみ
- 六角レンチ
- キャリーバッグ



## 各部名称



## ■主要諸元

品名	サウナストーブ ミニ	
型式	FSS02	
本体サイズ (mm)	全長 380 × 全幅 250 × 全高 353	
サウナストーントレイサイズ (mm)	全長 375 × 全幅 168 × 全高 123	
煙突直径 (mm)	70	
本体重量 (kg)	11.46	
本体材質	炭素鋼 +201 ステンレス	
本体材厚 (mm)	1.2	
煙突材質	201 ステンレス	
煙突材厚 (mm)	0.45	
燃料	薪 ブリケット 木材 (長さは約 350mm まで)	
梱包サイズ (mm) / 重量 (kg)	全長 455 × 全幅 315 × 全高 345 / 13.7	
コーティング	耐熱塗装	

# サウナストーブの組立方法 (サウナテント FST02 内で利用の場合)

まず最初に、  
ストーブ本体内にある  
部品を取り出してください。  
その際、灰トレイと薪網は  
そのまま内部に残します。

次いで、本体底面に  
折り畳まれていた  
支持脚を広げて  
ください。

## 6 煙突を 組立ます。

- ①煙突ベースにノーマルタイプを取り付けます。
- ②空気調整弁付きタイプは下から三番目を目安に取り付けます。
- ③一番上には、レインキャップ付きタイプを取り付けます。

注意：空気調整弁付きタイプのハンドルは熱により変形する場合があります。

## 4 煙突ベースを 取り付けます。

仮留めのネジにはめ、  
右回転させ、ネジをしっかりと締めます。

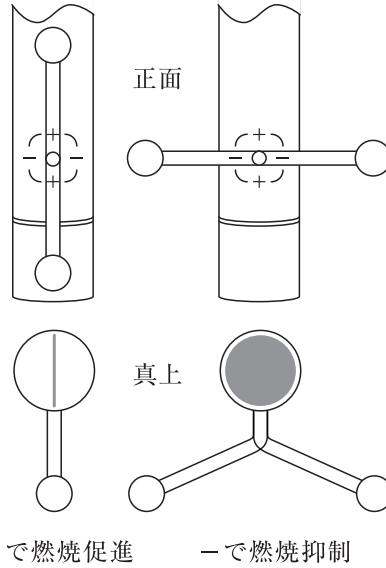
## 3 ストーントレイを 取り付けます。

仮留めのネジにはめ、  
本体と揃うまで右回転させます。

## 2 最初に ネジを止めます。

煙突ベース用のネジを  
ストーブ本体に仮留め  
します。

パイプに付いたレバーで、  
燃焼状態を調整できます。



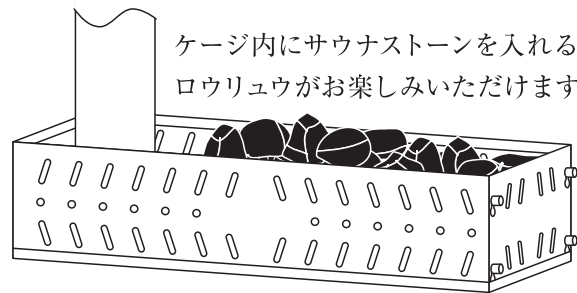
## 片付けワンポイント

収納・移動や清掃のために  
ストーブ本体から「煙突ベース」「ストーントレイ」「ストーンケージ」を取り外すときは、  
留めネジを外しきらず、緩めることで各部材の取り外し  
ができます。  
※取付時の逆手順です。

## 使用時特記

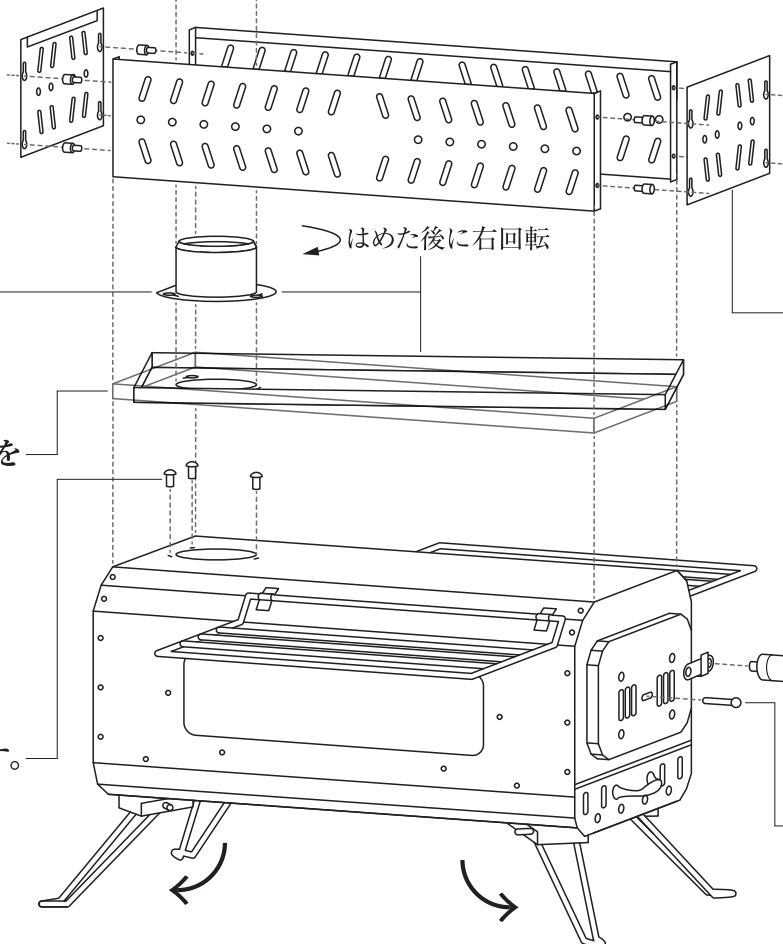
- ①初めて使用する際は、屋外で薪を一時間燃やしてください。本体の独特の臭いが発生しなくなります。
- ②高温時にわずかに変形します。

ケージ内にサウナストーンを入れることで、  
ロウリュウがお楽しみいただけます。



## 5 ケージを 組立ます。

- ①ケージ側面の両端にネジを仮留めします。
- ②前後の面をネジに通し、側面に揃うまで下に移動させ、ネジをしっかりと締めます。
- ③本体に取り付けたトレイ内側にはめ込みます。



## 1 つまみを 付けます。

薪投入口と空気口のつまみを取り付けます。  
操作：左で「燃焼促進」  
右で「燃焼抑制」